

「できることから 最初の いっぽ -IPPO-」とは!?

まちなかに親子が気軽に集える「居場所」をつくることを目的とした、20~40代のお母さんたちによる市民団体です。

IPPO×商業者×地元企業×行政が一体となり、それぞれの力を最大限に生かしながら、子育て世代の皆さんが気軽にまちなかを訪れることができるよう、まちなか再生総合プロジェクト(CAP)とともに取り組みを進めています。



IPPOができるまで



1 まちづくりフォーラム
(平成29年2月16日)

子育て世代の皆さんと、今のまちなかに必要なものをディスカッション



2 地域づくり研修会
(平成30年3月20日)

子育て世代の居場所づくりを先駆的に行っている講師に取り組みを発表してもらい、お母さんたちによるグループワークを実施



3 子ども・子育て世代
まちなか居場所づくり検討会
(平成30年4~10月(5回))

子育て世代にとってニーズが高い事業を選定し、次年度の具現化に向けて協議



4 『できることから
最初の いっぽ-IPPO-』
を設立
(平成30年9月10日)

サポート
メンバー
募集中!!

ママ×行政×企業などが力を合わせ
みんなでIPPO

- ① イベント企画・運営 Team
- ② ワークショップ+カフェ Team
- ③ まちなかママカフェ Team
- ④ 託児 Team ⑤ WEB作成 Team

※LINEまたはEメールでご連絡ください

IPPO 託児付き ワークショップ開催!!

8月29日(木) 10時~11時30分

場所: COCOTOMA

女性たちの「好き」「得意」「経験」を生かし、パンや和菓子作り、ハンドメイド雑貨の制作を体験するワークショップイベントです。

※詳しくは公式Facebookをご覧ください

できることから 最初の いっぽ

IPPO SNS、やっています!!



LINE



Facebook



Instagram

✉ info.d.h.ippo@gmail.com

これからの IPPO

あらい ともこ
代表 荒井 智子 さん



私たちは子育て中の女性が中心となり、約20人のメンバーが「自分の好きなことやスキルを生かして地域に貢献したい」という共通の思いの下、楽しく活動しています。「無理なく自分たちができることから」をテーマに取り組んでいますが、これまでの活動を振り返ってみても、皆さんの力が一つにまると「こんなあったらいいな」というものが本当に実現できるということを実感しました。現在は、子育て世代の皆さんが必要としている情報を分かりやすく発信するため、ホームページを作成中です。IPPOは「ママだからできない」ではなく「ママの強み」を生かして活躍できる場でありたいと考えています。これからは他の団体と連携・協力しながら、「苦小牧に住んでよかった!」「苦小牧、いいまちだったよ!」と感じてもらえるよう活動していきたいです。